

阿部真大	搾取される若者たち:バイク便ライダーは見た	集英社新書2006
阿部彩	子どもの貧困:日本の不公平を考える	岩波新書2008
阿部彩	子どもの貧困Ⅱ	岩波新書2014
阿部謹也	「世間」とは何か	講談社現代新書1995
赤川学	子どもが減って何が悪い	ちくま新書2004
赤石千衣子	ひとり親家庭	岩波新書2014
赤坂真理	愛と暴力の戦後とその後	講談社現代新書2014
新 雅史	商店街はなぜ減るのかー社会・政治・経済史から探る再生の道	光文社新書2012
新雅史	「東洋の魔女」論	イースト新書 2013
浅羽通明	右翼と左翼	幻冬舎新書2006
浅羽通明	ナショナリズム	ちくま新書2004
浅羽通明	アナーキズム	ちくま新書2004
浅野素女	フランス家族事情	岩波新書1995
綾屋紗月・熊谷晋一郎	つながりの作法ー同じでもなく違うでもなく	NHK出版生活人新書 2010
鮎川潤	少年犯罪:ほんとうに多発化・凶悪化しているのか	平凡社新書2001
東浩紀	動物化するポストモダン:オタクから見た日本社会	講談社現代新書2001
坂野潤治	日本近代史	ちくま新書2012
モード・バーロウ、トニー・クラーク	「水」戦争の世紀	集英社新書 2003
オギュスタン・ベルク	都市のコスモロジー	講談社現代新書1993
オギュスタン・ベルク	『日本の風景・西欧の風景』	講談社現代新書1990
文春新書編集部	論争 若者論	文春新書2008
土井隆義	友だち地獄ー「空気を読む」世代のサバイバル	ちくま新書 2008
ロナルド・ドーア	誰のための会社にするか	岩波新書2006
海老坂 武	戦後文学は生きている	講談社現代新書2012
福井健策	著作権とは何かー文化と創造のゆくえ	集英社新書2005
福井健策	著作権の世紀ー変わる「情報の独占制度」	集英社新書2010
古荘純一	日本の子どもの自尊心感情はなぜ低いのか	光文社新書2009
玄田有史・斎藤珠里	仕事とセックスのあいだ	朝日新書2007
浜田久美子	森の力:育む、癒す、地域をつくる	岩波新書2008
濱口桂一郎	日本の雇用と労働法	日経文庫2011
濱口桂一郎	若者と労働	中公新書ラクレ2013
原田 正純	水俣病	岩波新書1972
原田曜平	ヤンキー経済	幻冬舎新書2014
長谷部恭男	憲法と平和を問いなおす	ちくま新書2004
長谷川 公一	脱原子力社会へ	岩波新書2011
長谷川英祐	働かないアリに意義がある	メディアファクトリー新書 2010
橋爪大三郎	はじめての構造主義	講談社現代新書1989
橋爪大三郎／大澤真幸	ふしぎなキリスト教	講談社現代新書 2011
橋本健二	階級都市ー格差が街を侵食する	筑摩書房2011
速水健朗	都市と消費とディズニーの夢	角川oneテーマ21 2012
ヒキタクニオ	「ヒキタさん! ご懐妊ですよ」男45歳・不妊治療はじめました	光文社新書・2012
ひこ・田中	ふしぎなふしぎな子どもの物語	光文社新書2011
平野 克己	経済大陸アフリカ	中公新書2013
平田オリザ	芸術立国論	集英社2001
広井良典	コミュニティを問いなおす	ちくま新書2009
広河隆一	パレスチナ(新版)	岩波新書2002
廣松渉	今こそマルクスを読み返す	講談社現代新書1990
広田照幸	日本人のしつけは衰退したか	講談社現代新書1999
久繁哲之介	地域再生の罫	ちくま新書2010
牟田和恵	部長、その恋愛はセクハラです	集英社新書2011
本田創造	新版・アメリカ黒人の歴史	岩波新書1991
本田由紀	教育の職業的意義	ちくま新書2009
本田由紀ほか	「ニート」って言うな!	光文社新書2006
堀米庸三	正統と異端	中公新書1964
星野一正	医療の倫理	岩波新書1991
細谷雄一	国際秩序	中公新書2012
猪谷千香	つながる図書館	ちくま新書2014
池田信夫	電波利権	新潮新書2006
池田知加	人生相談「ニッポン人の悩み」ー幸せはどこにある?	光文社新書 2005
犬養道子	ヨーロッパの心	岩波新書1991
入不二基義	哲学の誤読ー入試現代文で哲学する!	ちくま新書2007
伊勢田哲治	哲学思考トレーニング	ちくま新書2005
石田洋子	アフリカに見捨てられる日本	創成社新書2008
石原千秋	教養としての大学受験国語	ちくま新書2000
石原千秋	国語教科書の思想	ちくま新書2005

伊藤守	ドキュメント テレビは原発をどう伝えたのか	平凡社新書2012
伊東 光晴・根井 雅弘	シュンペーター—孤高の経済学者	岩波新書1993
岩男壽美子	外国人犯罪者:彼らは何を考えているのか	中公新書2007
岩田規久男	日本経済を学ぶ	ちくま新書2005
岩田靖夫	ヨーロッパ思想入門	岩波ジュニア新書2003
岩田正美	現代の貧困—ワーキングプア／ホームレス／生活保護	ちくま新書 2007
伊豫谷登士翁、他	コミュニティを再考する	平凡社新書2013
コリン P. A. ジョーンズ	子どもの連れ去り問題—日本の司法が親子を引き裂く	平凡社新書2011
門脇厚司	社会力を育てる	岩波新書2010
香川知晶	命は誰のものか	ディスカヴァー・トゥエンティワン・2009(新書)
梶井厚志	戦略的思考の技術	中公新書2002
姜尚中	悩む力	集英社新書2008
荻谷剛彦	大衆教育社会のゆくえ:学歴主義と平等主義の戦後史	中公新書1995
笠井潔	8・15と3・11—戦後史の死角	NHK出版新書2012
柏木恵子	子どもという価値:少子化時代の女性の真理	中公新書2001
片倉もとこ	イスラームの日常世界	岩波新書1991
加藤秀一	恋愛結婚は何をもたらしたか	ちくま新書2004
加藤朗	現代戦争論	中公新書1993
勝俣誠	新・現代アフリカ入門	岩波新書2013
河田雅圭	はじめての進化論	講談社現代新書1990
川原 一之	アジアに共に歩む人がある	岩波ジュニア新書2005
河原和枝	子ども観の近代:「赤い鳥」と「童心」の理想	中公新書1998
河合幹雄	日本の殺人	ちくま新書 2009
河野稠果	人口学への招待:少子・高齢化はどこまで解明されたか	中公新書 2007
香山リカ	新型出生前診断と「命の選択」	祥伝社・2013
粥川準二	人体バイオテクノロジー	宝島者新書・2001
粥川準二	クローン人間	光文社新書・2003
風間孝・川口和也	『同性愛と異性愛』	岩波新書2012
吉川徹	学歴分断社会	ちくま新書2009
菊池正史	テレビは総理を殺したか	文春新書2011
木村草太	憲法の創造力	NHK出版新書2013
木村草太	キヨミズ准教授の法学入門	星海社新書2012
木村元	学校の戦後史	岩波新書2015
鬼頭 秀一	自然保護を問いなおす	ちくま新書1996
小林雅之	進学格差	ちくま新書2008
小林亜津子	はじめて学ぶ生命倫理:「いのち」は誰が決めるのか	ちくまプリマー新書 2011
小林 亜津子	生殖医療はヒトを幸せにするのか 生命倫理から考える	光文社新書・2014
小松美彦	脳死・臓器移植の本当の話	PHP新書・2004
駒崎弘樹	働き方革命	ちくま新書2009
小宮信夫	犯罪は予測できる	新潮新書2013
今野晴貴	ブラック企業	文春新書2012
今野晴貴	生活保護:知られざる恐怖の現場	ちくま新書2013
小阪修平	そうだったのか現代思想:ニーチェからフーコーまで	講談社プラスα 文庫2002
小谷野敦	バカのための読書術	ちくま新書 2001
久保田裕之	他人と暮らす若者たち	集英社新書 2009
工藤進	日本語はどこから生まれたか	ベスト新書2005
熊谷 修	介護されたくないなら粗食はやめなさい—ピンピンコロリの栄養学	講談社+α 新書2011
倉沢進・李国慶	北京:皇都の歴史と空間	中公新書2007
C. ダグラス・ラミス	経済成長がなければ私たちは豊かになれないのだろうか	平凡社ライブラリ2004
増田寛也	地方消滅—東京1極集中が招く人口急減	中公新書2014
松尾匡	新しい左翼入門講談社現代新書	講談社現代新書2012
三島憲一	戦後ドイツ	岩波新書1991
三島憲一	ニーチェ	岩波新書 1987
見田宗介	社会学入門 人間と社会の未来	岩波新書2006
見田宗介	現代社会の理論	岩波新書1996
三浦展	「家族」と「幸福」の戦後史:郊外の夢と現実	講談社現代新書1999
三浦展編著	下流同盟	朝日新書2006
宮台真司	日本の難点	幻冬舎新書2009
宮島喬	ヨーロッパ市民の誕生—開かれたシティズンシップへ	岩波新書2004
宮本みち子	若者が社会的弱者に転落する	新書y 2002
宮竹貴久	恋するオスが進化する	メディアファクトリー新書 2011
三好円	バクチと自治体	集英社新書2009
水野和夫・大澤真幸	資本主義という謎「成長なき時代」をどう生きるか	NHK出版新書2012
森政稔	変貌する民主主義	ちくま書房2008
森口朗	いじめの構造	新潮新書2007
森岡孝二	働きすぎの時代	岩波新書2005
森嶋通夫	サッチャー時代のイギリス	岩波新書1988

師岡 康子	ヘイト・スピーチとは何か	岩波新書2013
藻谷浩介	里山資本主義: 日本経済は「安心の原理」で動く	角川oneテーマ2013
村井 吉敬	エビと日本人	岩波新書1988
内藤朝雄	いじめの構造—なぜ人が怪物になるのか	講談社現代新書2009
中島みち	「尊厳死」に尊厳はあるか—ある呼吸器外し事件から	岩波新書・2002
仲正昌樹	「不自由」論	ちくま新書2003
中見真理	柳宗悦——「複合の美」の思想	岩波新書・2013
中村尚司	人びとのアジア	岩波新書1994
中西正司 上野千鶴子	当事者主権	岩波新書 2003
西山深雪	出生前診断	ちくま新書2015
野口 祐子	デジタル時代の著作権	筑摩書房2010
noiehoie	保守の本分	扶桑社新書2013
野村達郎	フロンティアと摩天楼	講談社現代新書1989
野中 郁次郎・紺野 登	知識経営のすすめ—ナレッジマネジメントとその時代	筑摩書房1999
能登路雅子	ディズニーランドという聖地	岩波新書1990
野矢茂樹	「無限論の教室」	講談社現代新書1998
櫛島次郎	移植医療	岩波新書2014
沼上幹	組織戦略の考え方	ちくま新書2003
小笠原祐子	OLたちの<レジスタンス>—サラリーマンとOLのパワーゲーム	中公新書 1998
荻野美穂	女のからだ——フェミニズム以後	岩波新書2014
荻上チキ	ネットいじめ: ウェブ社会と終わりなき「キャラ戦争」	PHP新書2008
小熊英二	社会を変えるには	講談社現代新書2012
大澤真幸	不可能性の時代	岩波新書2008
小俣一平	新聞・テレビは信頼を取り戻せるか「調査報道」を考える	平凡社新書2011
重田園江	社会契約論	ちくま新書2013
大泉啓一郎	老いてゆくアジア: 繁栄の構図が変わるとき	中公新書2007
大野和基	代理出産—生殖ビジネスと命の尊厳	集英社・2009
大澤真幸	「正義」を考える—生きづらさと向き合う社会学	: NHK出版新書2011
大竹文雄	競争と公平感 市場経済の本当のメリット	中公新書2010
大塚 英志	キャラクター小説の作り方	星海社新書2013
大塚 英志・大澤 信亮	「ジャパニメーション」はなぜ敗れるか	角川oneテーマ21 2005
大屋 雄裕	自由とは何か	ちくま新書2007
小沢牧子	「心の専門家」はいらない	新書y 2002
貞友義典	リピーター医師	光文社新書2005
佐伯啓思	「市民」とは誰か	PHP新書1997
嵯峨生馬	地域通貨	生活人新書 2004
斎藤環	ヤンキー化する日本	角川oneテーマ21
佐久間 充	山が消えた	岩波新書2002
桜井智恵子	子どもの声を社会へ——子どもオンブズの挑戦	岩波新書2012
佐野雅昭	日本人が知らない漁業の大問題	新潮新書2015
佐々木 俊尚	電子書籍の衝撃	ディスカヴァー携書 2010
佐々木俊尚	キュレーションの時代—「つながり」の情報革命が始まる	ちくま新書2011
佐藤 栄佐久	福島原発の真実	平凡社新書2011
佐藤俊樹	不平等社会日本 さよなら総中流	中公新書2000
佐藤淑子	日本の子どもと自尊心—自己主張をどう育むか	中公新書2009
佐藤俊樹	桜がつくった「日本」: ソメイヨシノ起源への旅	岩波新書2005
さわやか	僕たちのゲーム史	星海社2012
関曠野	民族とは何か	講談社現代新書
芹沢一也ほか	経済成長ってなんで必要なんだろう?	SYNODOS READINGS
島田裕巳	人はひとりで死ぬ—「無縁社会」を生きるために	NHK出版新書 2011
清水美和	「中国問題」の内幕	ちくま新書2008
眞淳平	世界の国 1位と最下位——国際情勢の基礎を知ろう	岩波ジュニア新書2010
眞淳平	人類の歴史を変えた8つのできごとⅠ——言語・宗教・農耕・お金編	岩波ジュニア新書2012
眞淳平	人類の歴史を変えた8つのできごとⅡ——民主主義・報道機関・産業革命・原子爆弾編	岩波ジュニア新書2012
眞淳平	人類が生まれるための12の偶然	岩波ジュニア新書2009
新崎盛暉	沖縄現代史 新版	岩波新書2005
塩川伸明	民族とネイション	岩波新書2008
白河桃子	震災婚-震災で生き方を変えた女たち ライフスタイル・消費・働き方	ディスカヴァー携書2011
霜月たかなか	コミックマーケット創世記	朝日新書2013
想田和弘	なぜ僕はドキュメンタリーを撮るのか	講談社現代新書2011
鈴木謙介	カーニヴァル化する社会	講談社現代新書2005
鈴木翔	教室内(スクール)カースト	光文社新書2012
橋本俊詔	格差社会 何が問題なのか	岩波新書2006
高田里恵子	グロテスクな教養	ちくま新書2005
高木 仁三郎	原子力神話からの解放	光文社カッパブックス or 講談社+α 文庫2011

高木 仁三郎	原発事故はなぜくりかえすのか	岩波新書2000
高橋 哲哉	犠牲のシステム福島・沖縄	集英社新書2012
高根正昭	創造の方法学	講談社現代新書1979
高島俊男	漢字と日本人	文春新書2001
武田尚子	チョコレートの世界史—近代ヨーロッパが磨き上げた褐色の宝石	中公新書2010
竹信三恵子	家事労働ハラスメント——生きづらさの根にあるもの	岩波新書2013
竹内洋	立志・苦学・出世	講談社現代新書1991
竹内洋	教養主義の没落:変わりゆくエリート学生文化	中公新書2003
竹内洋	社会学の名著30	ちくま新書2008
田中宏	在日外国人第三版:法の壁、心の溝	岩波新書2013
谷岡 一郎	「社会調査」のウソ リサーチ・リテラシーのすすめ	文春新書2000
谷岡 一郎	データはウソをつく 科学的な社会調査の方法	ちくまプリマー新書2007
朝永振一郎	物理学とは何だろうか(上・下)	岩波新書1979
友野典男	行動経済学:経済は「感情」で動いている	光文社新書 2006
戸田山 和久	哲学入門	ちくま新書2014
辻村みよ子	比較のなかの改憲論——日本国憲法の位置	岩波新書・2014
常石敬一	七三一部隊:生物兵器犯罪の真実	講談社現代新書1995
角田由紀子	性と法律——変わったこと、変えたいこと	岩波新書・2013
鶴見 良行	バナナと日本人	岩波新書1982
堤未果	(株)貧困大国アメリカ	岩波新書2013
円谷英明	ウルトラマンが泣いている	講談社現代2013
辻村みよ子	代理母問題を考える	岩波ジュニア新書・2012
内田樹	先生はえらい	ちくまプリマー新書2005
内田樹	寝ながら学べる構造主義	文春新書2002
内田樹	日本辺境論	新潮新書2009
内田隆三	テレビCMを読み解く	講談社現代新書1997
内田樹	街場のメディア論	光文社新書2010
上野修	スピノザの世界:神あるいは自然	講談社現代新書2005
梅澤正	職業とは何か	講談社現代新書2008
宇野重規	<私>時代のデモクラシー	岩波新書2010
臼杵陽	イスラエル	岩波新書2009
若林幹夫	郊外の社会学—現代を生きる形	ちくま新書2007
若林敬子	中国人口超大国のゆくえ	岩波新書1994
若桑みどり	お姫様とジェンダー:アニメで学ぶ男と女のジェンダー学入門	ちくま新書2003
若田部 昌澄	もうダメされないための経済学講義	光文社新書2012
王敏	日本と中国:相互誤解の構造	中公新書2008
山田順	出版大崩壊—電子書籍の罠	文春新書2011
山田昌弘	少子化社会	岩波新書2007
山田鋭夫	レギュレーション理論:経済学の再生	講談社現代新書1993
山田昌弘	パラサイト社会のゆくえ	ちくま新書2004
山田昌弘・白河桃子	「婚活」時代	ディスカバー・携書2008
山岸俊男	安心社会から信頼社会へ—日本型システムの行方	中公新書 1999
山岸俊男/メアリー・C・ブリンソン	リスクに背を向ける日本人	講談社現代新書 2010
山岸俊男	「しがらみ」を科学する	ちくまプリマー新書 2011
山中登志子	天然ブスと人口美人どちらを選びますか	光文社新書2009
山野良一	子どもの最貧国・日本—学力・心身・社会におよぶ諸影響	光文社新書 2008
山之内靖	マックス・ヴェーバー入門	岩波新書1997
山下祐介	東北発の震災論—周辺から広域システムを考える	ちくま新書2013
山下祐介	限界集落の真実—過疎の村は消えるか?	ちくま新書2012
矢野 久美子	ハンナ・アーレント—「戦争の世紀」を生きた政治哲学者	中公新書2014
安丸良夫	神々の明治維新——神仏分離と廃仏毀釈	岩波新書1979年
安丸良夫	出口なお——女性教祖と救済思想	岩波現代文庫2013
横山泰行	ドラえもん学	PHP新書2015
四方田犬彦	「かわいい」論	ちくま新書2008
米本昌平ほか	優生学と人間社会	講談社現代新書・2000
好井裕明	「あたりまえ」を疑う社会学:質的調査のセンス	光文社新書
吉見俊哉	夢の原子力 Atoms for Dream	ちくま新書2012
吉見俊哉	ポスト戦後社会:シリーズ近現代史9	岩波新書2009
吉見俊哉	万博幻想:戦後政治の呪縛	ちくま新書2005
吉見俊哉/テッサ・モーリス・スズキ	天皇とアメリカ	集英社新書2010年
吉崎誠二	行列ができる奇跡の商店街	青春新書インテリジェンス2011
吉田 武	呼鈴の科学	講談社現代新書2014
湯浅誠	反貧困「すべり台社会」からの脱出	岩波新書2008